

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考え、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	入居者様も職員も誰もが笑顔でいられるような支援、体制作りとともに認知症ケアの質の向上。	理念に基づき、職員、多職種ともお互いに協力し合える関係の実践と、個々の介護技術の力量をあげていく。	・ケアカンファレンス、職場会議、安全管理委員会などより、その都度課題を抽出し、具体的な解決案を出し、実践していくとともに、三か月後に有効かどうか、振り返りをおこなっていく。 ・目標面談、育成面談にて個々に目標を立て、不得手な部分の強化を行い、達成度合いを評価し、次の新たな目標を立てていく。	12ヶ月
2	2	前回、前々回にあげた地域に向けた季刊発行物が作成・刊行できていない。	一回もできないことのないように、一回はかならず刊行する。 それから維持できるようにしていく仕組みも作っていく。	町内のみなさまに知って頂き、町内の行事に入居者様も参加できるように取り組んでいく。 コロナ禍でも関係が希薄にならないようになが穂からもサロンなどへの参加など行っていく。	12ヶ月
3	4	運営推進会議に、ご家族様と地域の方の参加が増えたが、入居者様も含めた交流がない為、報告だけではない、参加型の運営推進会議にしていきたい。	レジメや報告書発行の工夫をしていく。 運営推進会議には入居者様参加型の無理の無い企画を立てる。	ご家族様の疑問や困った出来事、知りたいことなどを面会時などにお聞きし、運営推進会議内で共有し、出た意見などをご本人、ご家族様に伝えていく。 職員、ご家族様、入居者様、共に運営していると思っ意見を出し易い雰囲気作りを行っていく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。